

取付説明書

アルパイン リアビジョン専用取付キット

KTX-N120RV-SE-28VG

車種	年式	型式
セレナ	R4/12～現在	C28系

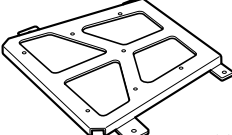
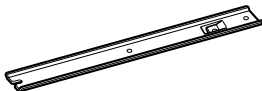
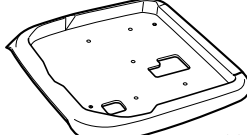
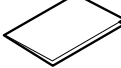
令和5年3月現在のもので、3月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、アルパイン製 12.8 型リアビジョンの取扱説明書を参照してください。

1

構成部品

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

①固定用ブラケットA  ×1	②固定用ブラケットB  ×2	③固定用ブラケットカバー  ×1	④モール  ×1	⑤さらねじ (M3×5)  ×2
⑥ボルト (M6×12)  ×4	⑦ボルト (M5×10)  ×4	⑧エレクトロタップ(0.35～0.85)  ×3	⑨タイラップ (100mm)  ×10	⑩クッションテープ(75mm×250mm)  ※カットして 使用します。 ×2
⑪型紙  ×1	⑫取付説明書  ×1			

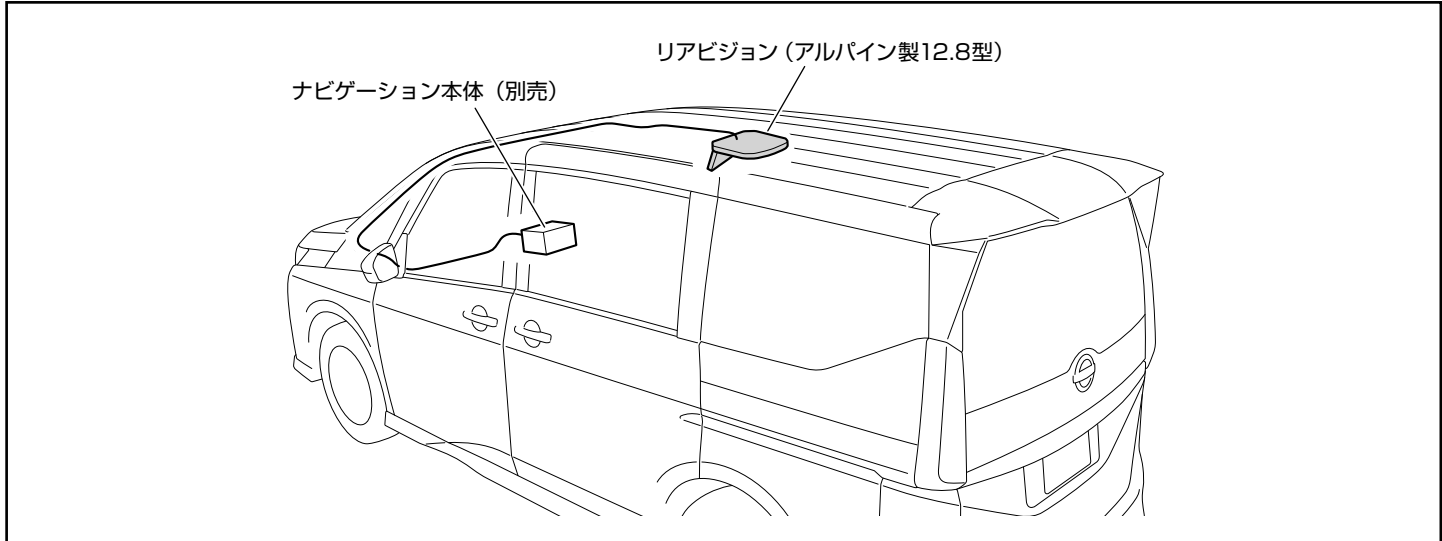
2

必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、T20トルクスレンチ、10mm レンチ、カッターナイフ、マスキングテープ、プライヤー、定規、押しピン、ヒモ、保護メガネ、保護手袋 (軍手など)

3

取付概要



安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外のご使用はおやめください。事故・破損の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。



音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。



取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。



説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。

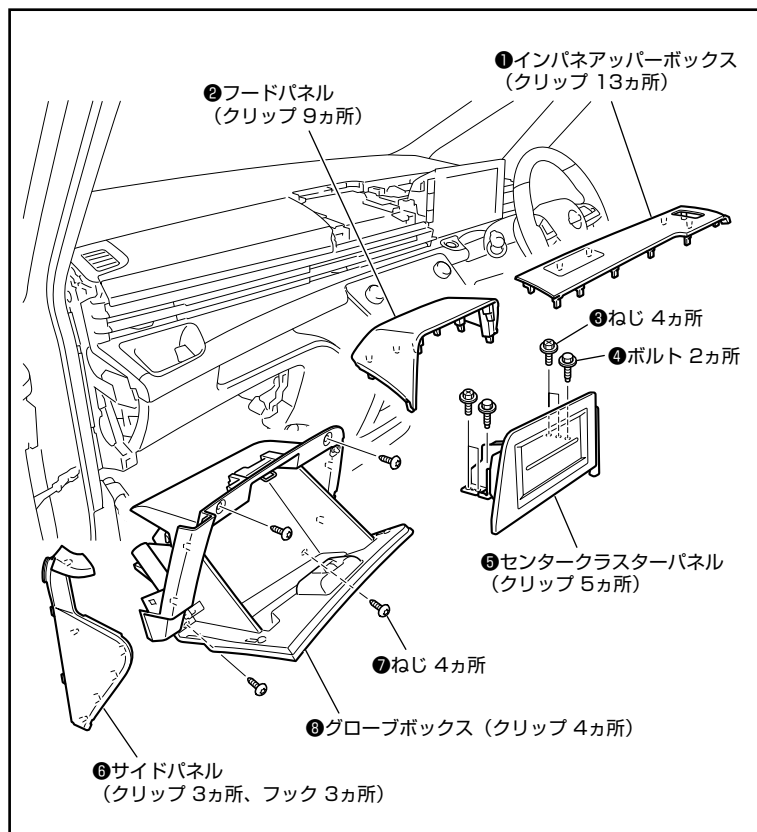


電動ドライバーの使用を禁止します。

電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。



1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



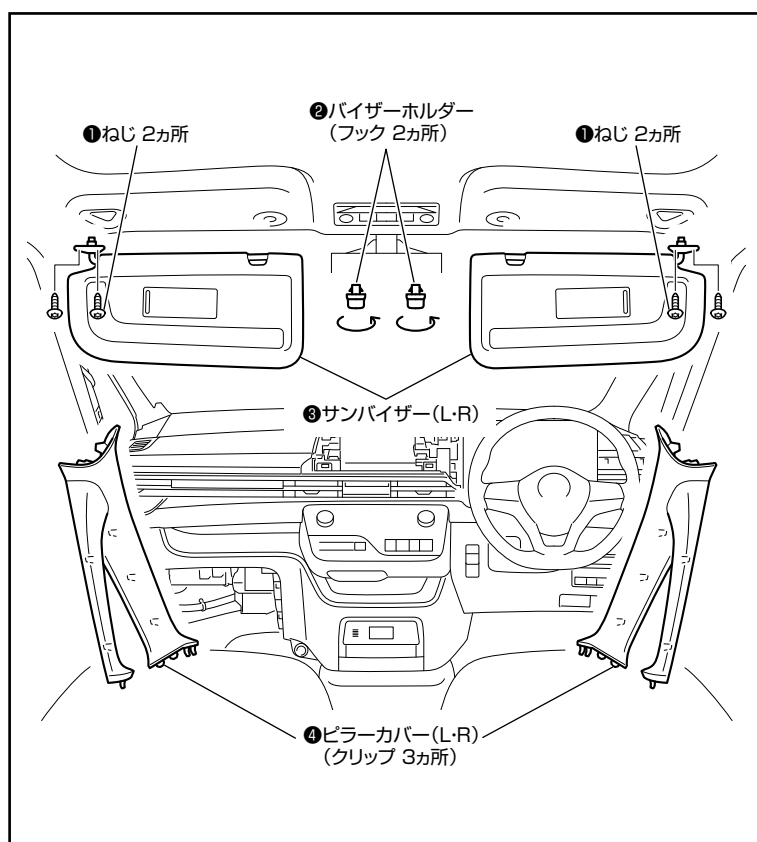
注意

- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■Aピラー周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

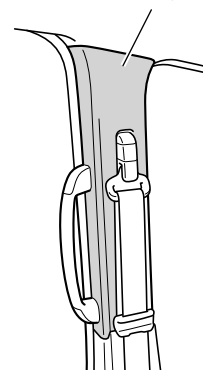


●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

●ねじの紛失にご注意ください。

●Bビラーアップパーパネルは再使用不可部品のため、取り外さないでください。

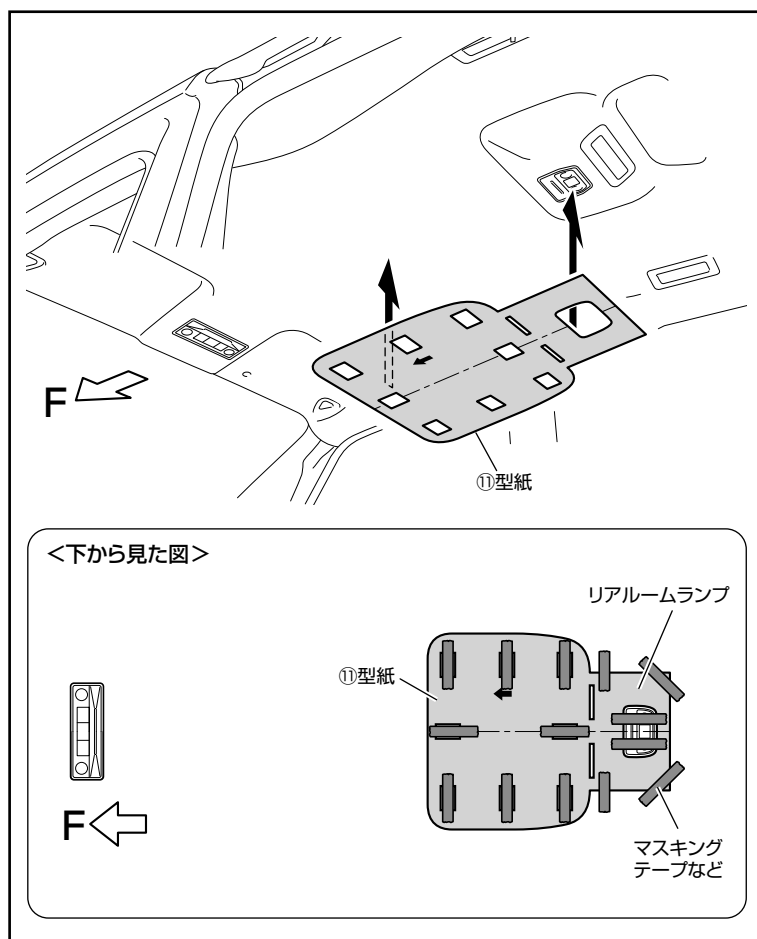
Bビラーアップパーパネル



Memo

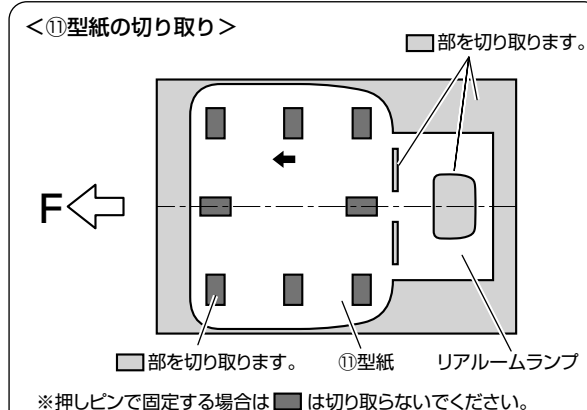
各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

2. リアビジョンの取り付け



■ルーフライニングの切り取り加工

- ①型紙の ■ 部を切り取ります。



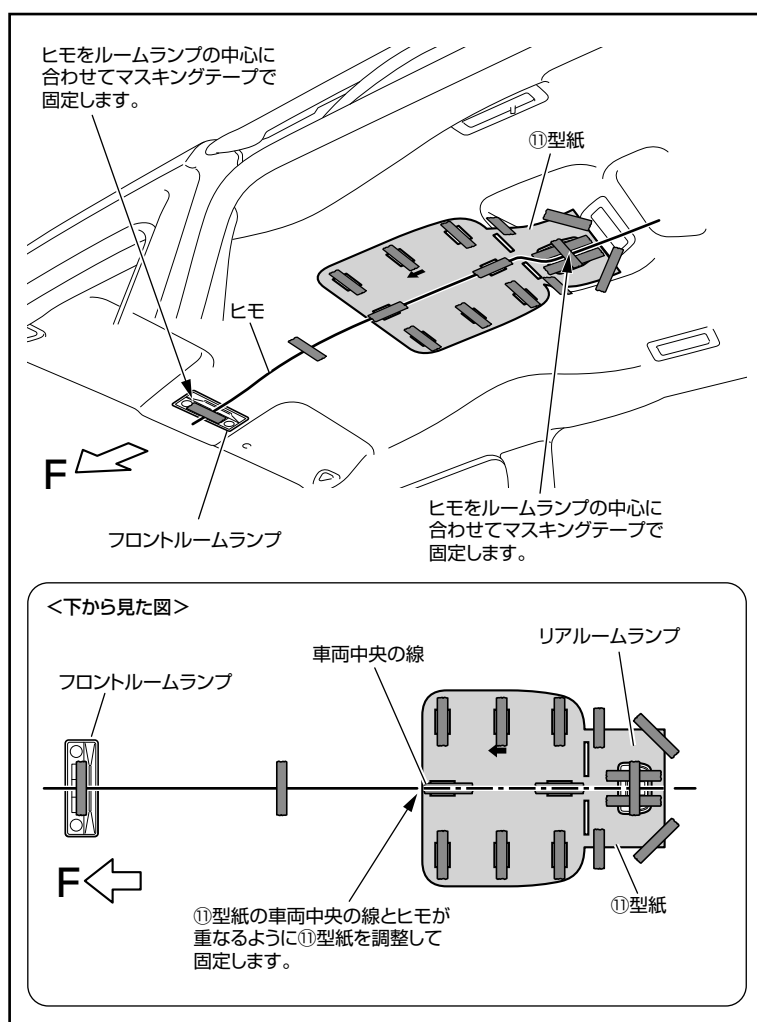
- ①型紙をマス킹テープでルーフライニングに仮固定します。
(押しピンで固定する場合は型紙固定枠の☆マークに押しピンを刺して固定してください。)

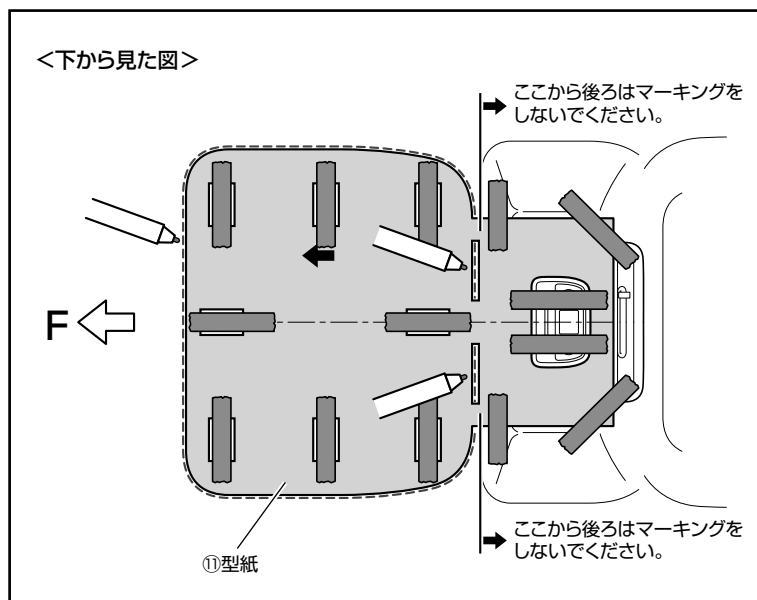
△ 注意 ①型紙の前後を間違えないようにしてください。

- フロントルームランプ、およびリアルームランプの中心にマス킹テープでヒモを固定します。

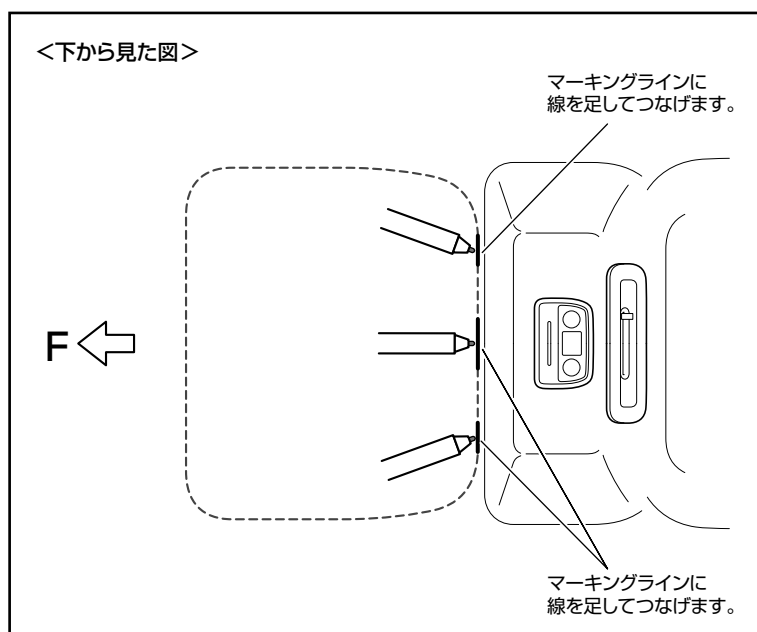
△ 注意 ヒモがたるまないように固定してください。

- ①型紙の車両中央の線とヒモが重なるように①型紙を調整して固定します。





5. ⑪型紙のマーキングラインに合わせて、ルーファイニングにマジックでマーキングします。
6. ⑪型紙をルーファイニングからはがします。

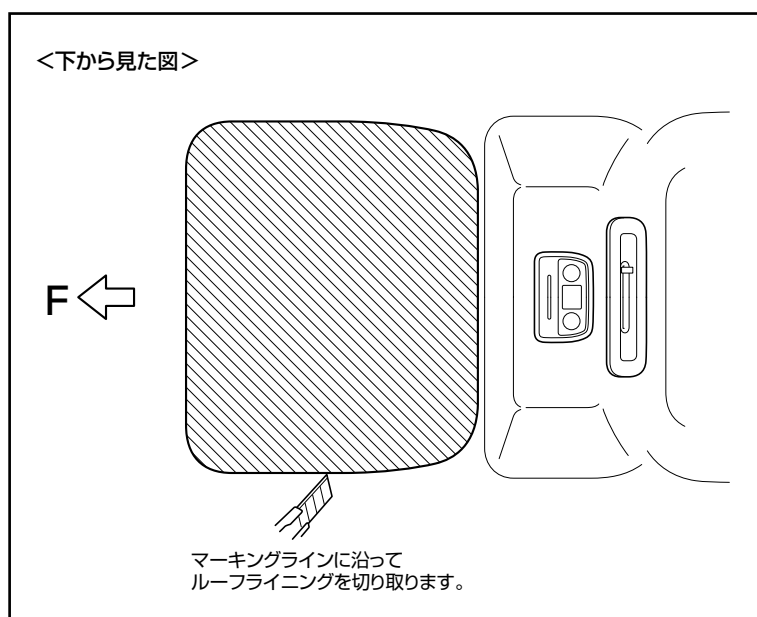


7. マーキングラインに線を足してつなげます。



注意

定規などを使用してください。

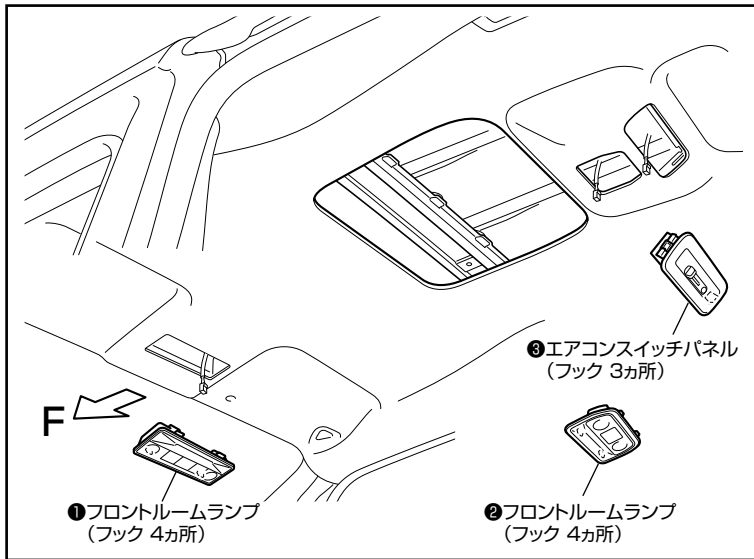


8. マーキングラインに沿ってルーファイニングをカッターで切り取ります。



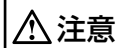
注意

保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。



■ルーフライニング周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo 取り外しには、クリップはずしを使用します。

■ルームランプコードの接続

(ルームランプコード付きの場合)

1. ルームランプコードをフロントルームランプ部からルーフライニングの裏へ通し、ルーフライニングの開口部まで仮配線します。

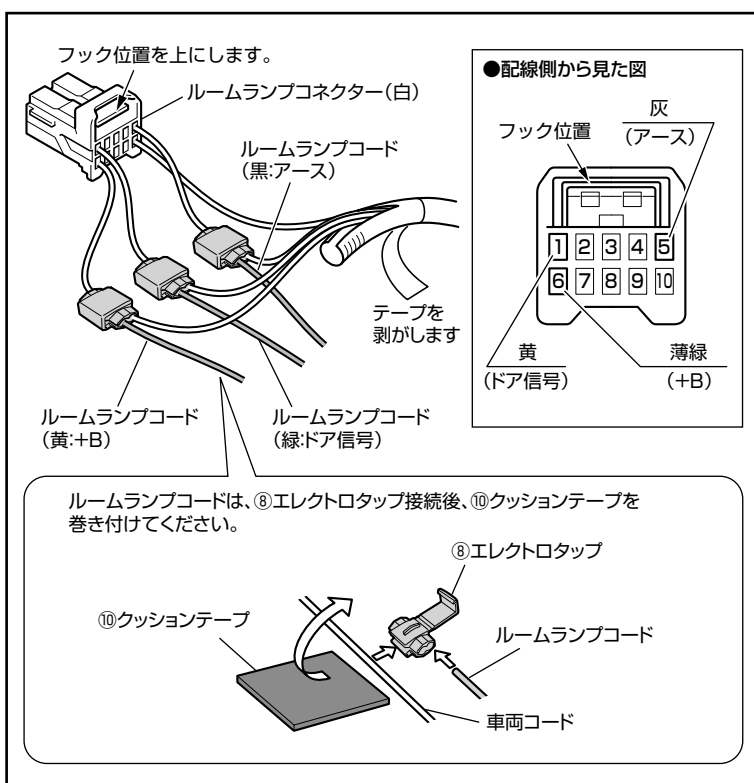
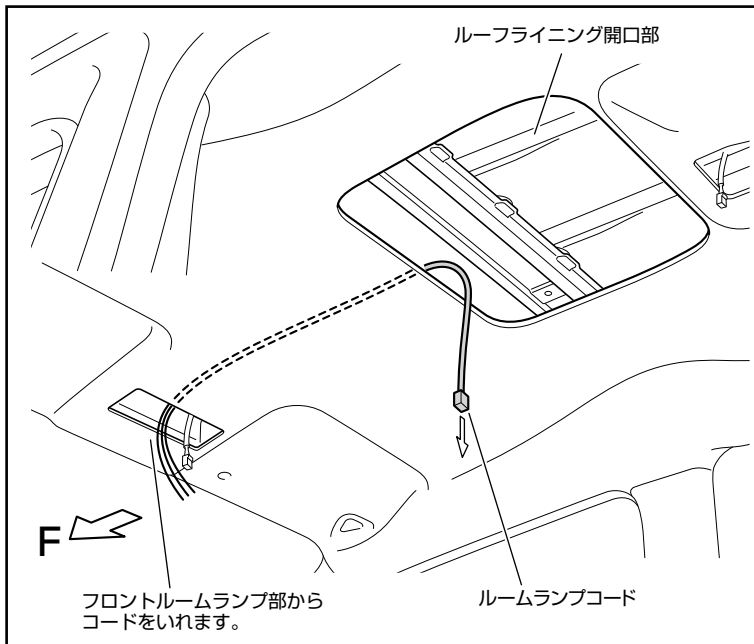


注意 ●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。
●ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。



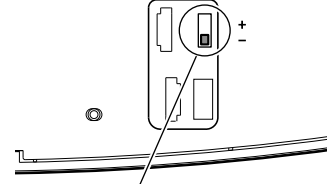
Memo 配線通しや針金などを使用して、ルームランプコードを引き出してください。

2. フロントルームランプケーブルにルームランプコードを⑧エレクトロタップで接続します。



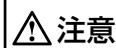
(リアビジョン本体裏側)

Room light polarity change switch
ルームライト極性切替スイッチ



リアビジョン極性変更スイッチが(-)になっていることを確認してください

※上記イラスト以外の場合も同様に取り付けを行ってください。

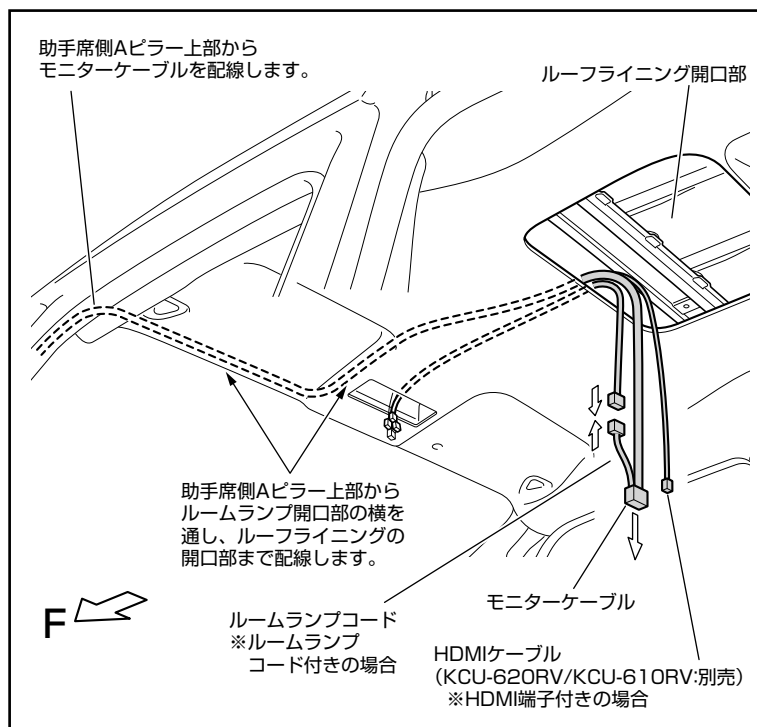


注意 ●マイナーチェンジなどにより、接続位置、配線色が変更になる場合がありますので、目安としてご利用ください。
●コードの前後を間違えないようにしてください。
●結線は、必ずルームランプコードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。
●結線には、付属の⑧エレクトロタップを必ず使用してください。また、接続後、テスターにて導通を確認してください。

3. ⑧エレクトロタップの接続箇所を⑩クッションテープを巻いて保護します。



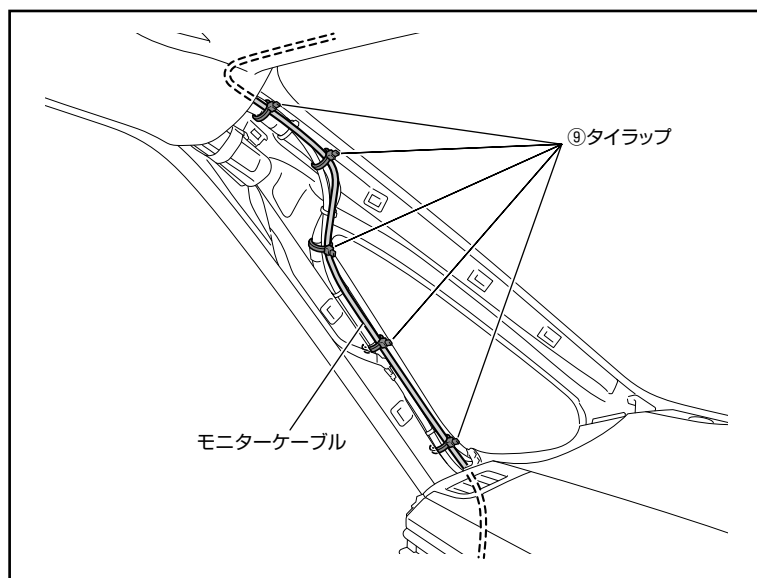
Memo ⑩クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



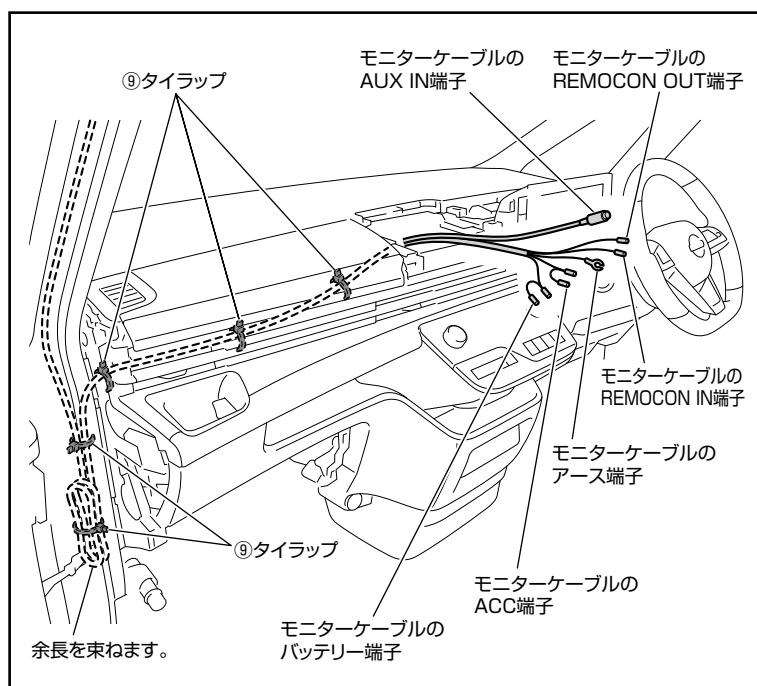
■モニターケーブル、HDMIケーブル (KCU-620RV/KCU-610RV:別売) の配線

1. 助手席側Aピラー上部からルーフライニングの裏へ通し、ルーフライニングの開口部まで仮配線します。
2. ルームランプコードをモニターケーブルに接続します。

⚠ 注意	●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。 ●カーテンエアバックに干渉しないように配線してください。 ●ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。
✎ Memo	HDMIケーブル (KCU-620RV/KCU-610RV:別売) はモニターケーブルと同様に配線してください。



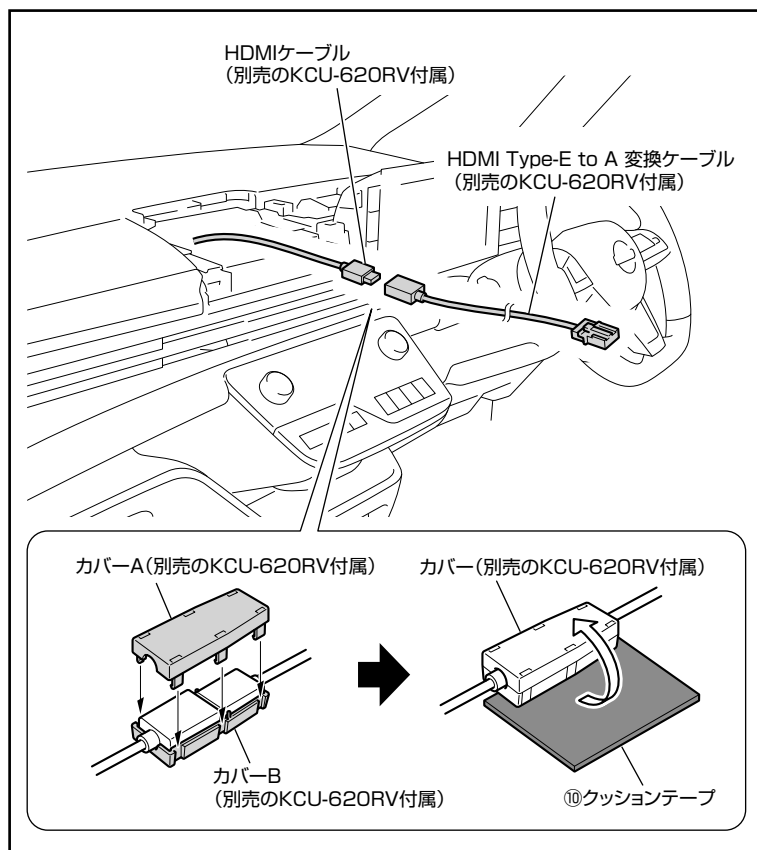
3. 助手席側Aピラーにモニターケーブルを⑨タイラップで固定し、Aピラー下のすき間へ配線します。



4. インパネアップパーボックス部の車両ハーネスにモニターケーブルを⑨タイラップで固定し、オーディオ取付部へ配線します。

✎ Memo	配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムアップ例」を参照して配線してください。
---------------	---

5. 余長を図の位置に⑨タイラップで束ねて収納します。



6. HDMIケーブル (別売のKCU-620RV付属)を使用する場合は、HDMI Type-E to A 変換ケーブル (別売のKCU-620RV付属)を接続し、カバーA/B (別売のKCU-620RV付属)をコネクタに接続します。
7. カバーA/B (別売のKCU-620RV付属)に⑩クッションテープを巻きます。



メーカーオプションのナビゲーションシステム装着車の場合、車両側にHDMI映像出力端子が付いている場合があります。詳しくはアルパインホームページで確認してください。



<下から見た図>

⑩クッションテープ
(75mm×25mm)

F ←

⑩クッションテープ
(75mm×25mm)

■固定用ブラケットの取り付け

1. ⑩クッションテープをカットし、車両フレームの図の位置に貼ります。

2. 車両後方のフレームに⑥ボルト (M6×12) を仮止めします。

⚠ 注意

ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。

ルーフライニング開口部

車両フレーム

F ←

⑥ボルト (M6×12)

ブラケットが入る程度に
隙間をあけて、仮止めし
てください。

⑥ボルト (M6×12)

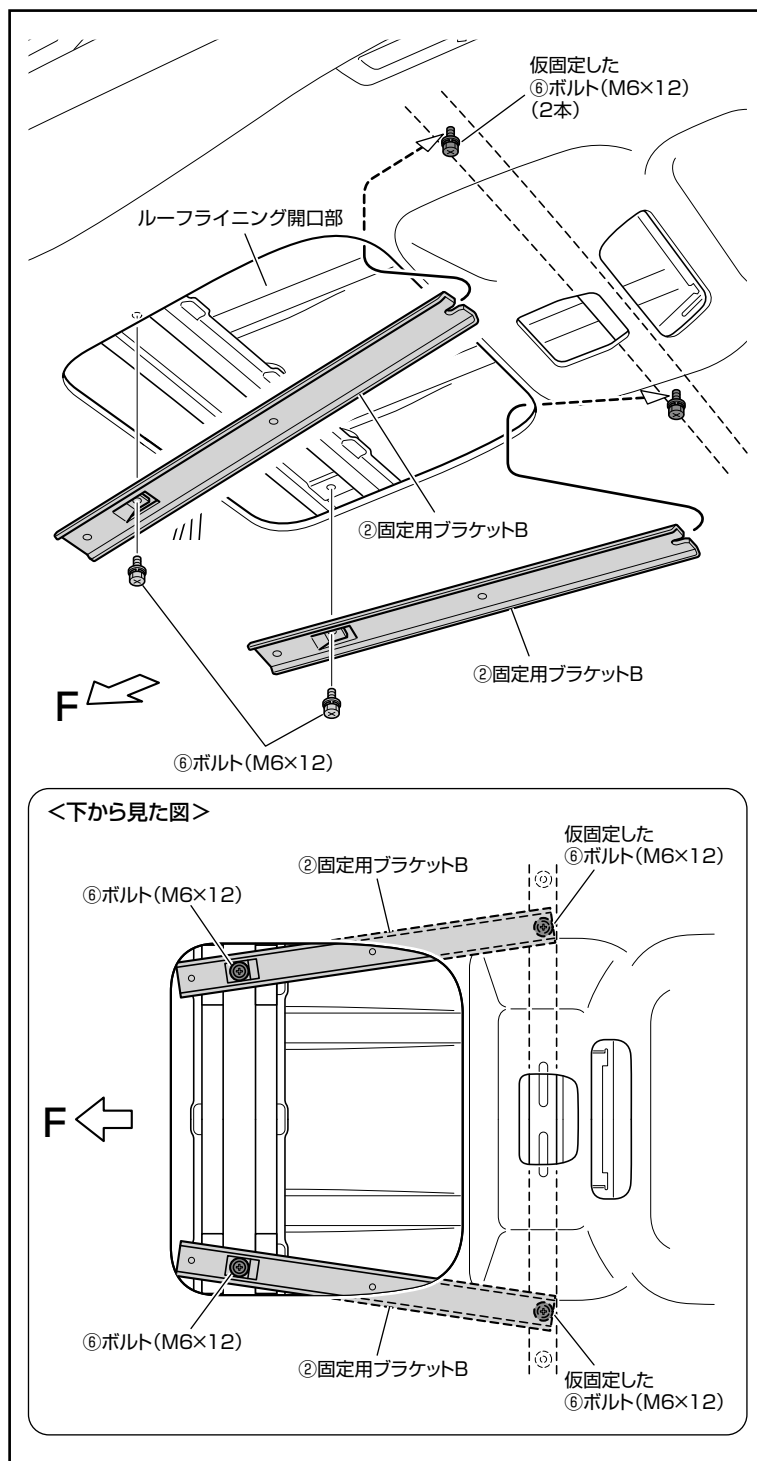
<下から見た図>

⑥ボルト (M6×12)

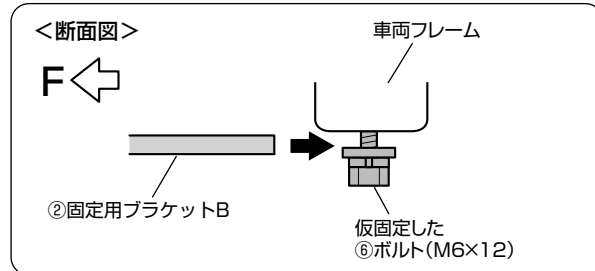
② 車両フレーム

F ←

⑥ボルト (M6×12)

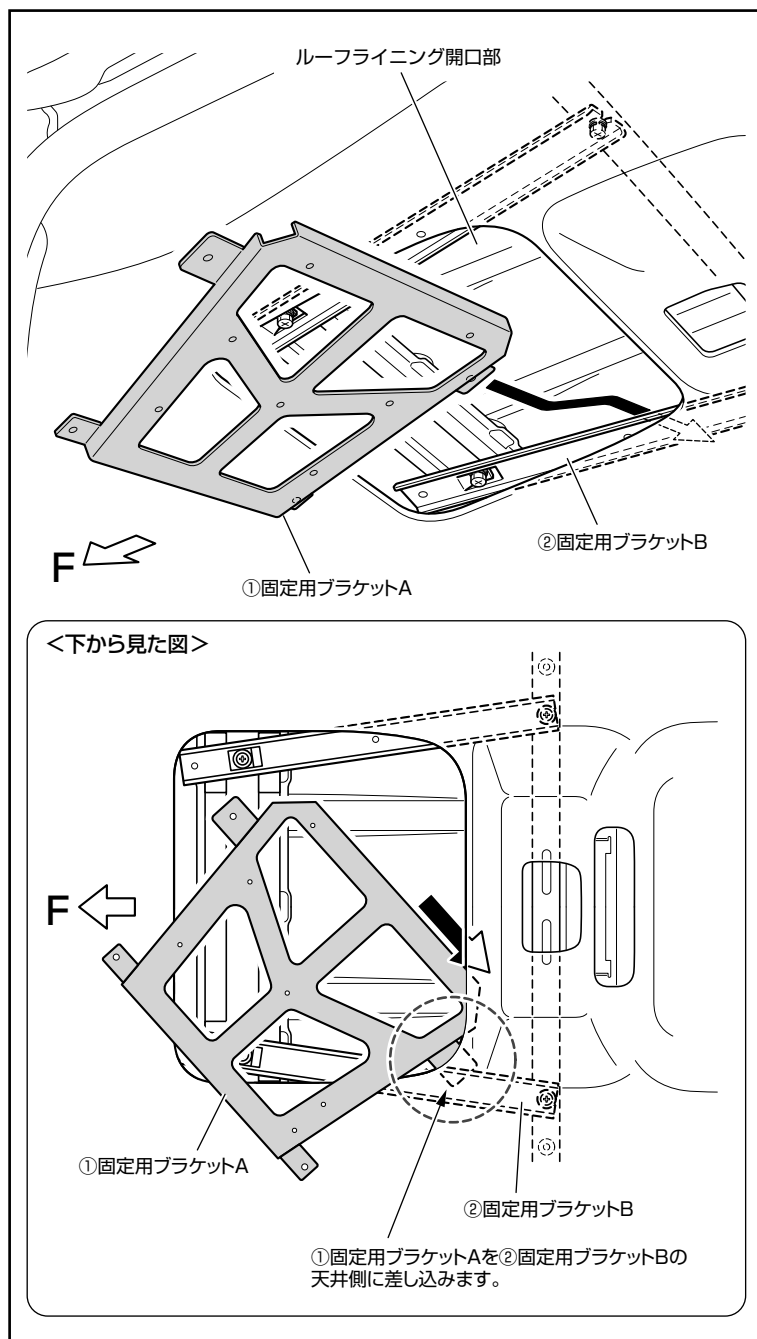


3. ②固定用ブラケットBの後側を、仮固定した⑥ボルト (M6×12) (2本) に差し込み、②固定用ブラケットBの前側を⑥ボルト (M6×12) (2本) で車両前側フレームに固定します。



⚠ 注意	●②固定用ブラケットBの前後を間違えないようにしてください。
	●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 ●ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。

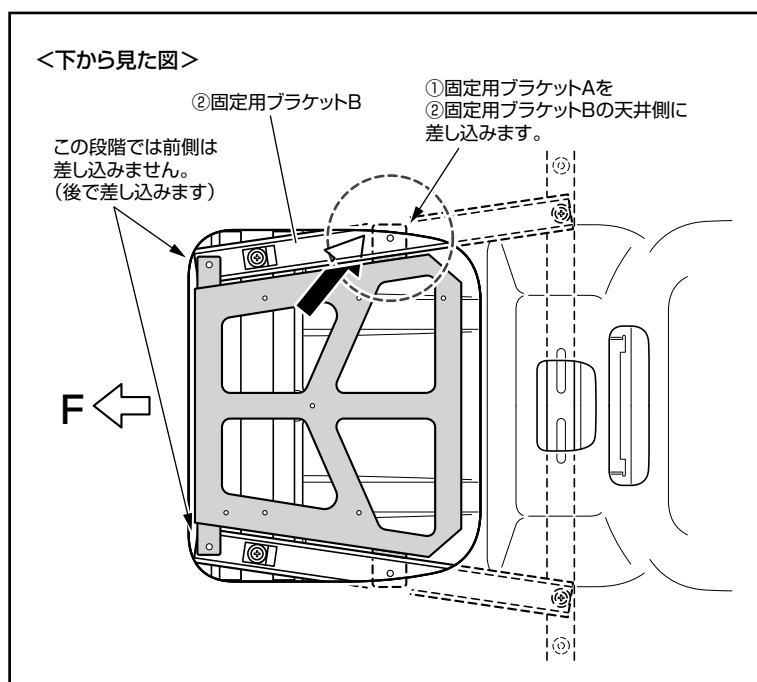
4. 仮固定した⑥ボルト (M6×12) (2本) を本締めします。



5. ①固定用ブラケットAの運転席側を②固定用ブラケットBの天井側に差し込みます。

⚠ 注意

- ①固定用ブラケットAの前後を間違えないようにしてください。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーライニングにしわが出来ないように注意してください。



6. ①固定用ブラケットAの助手席側を②固定用ブラケットBの天井側に差し込みます。

⚠ 注意

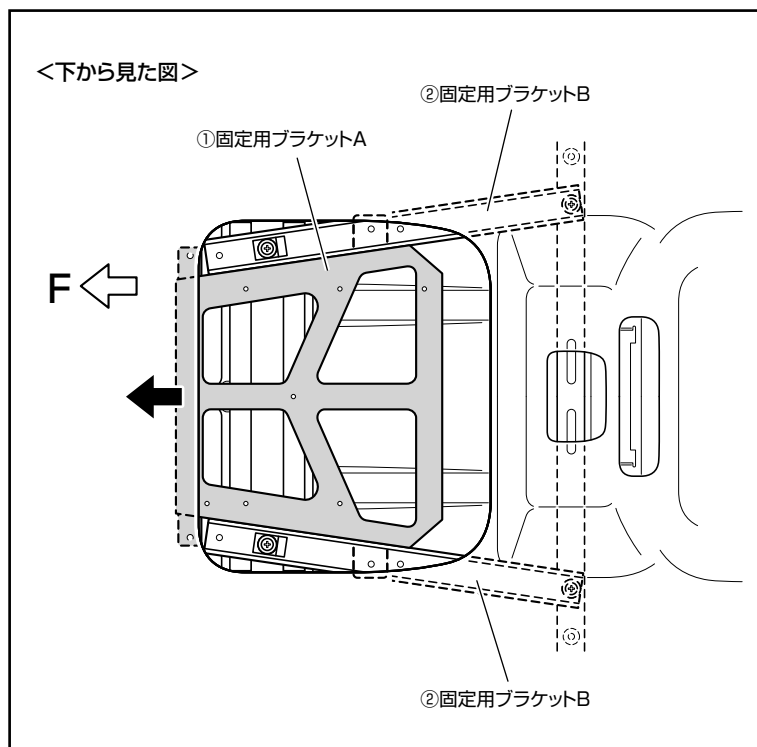
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーライニングにしわが出来ないように注意してください。

<各ケーブルの配線位置>

F ←

モニターケーブル

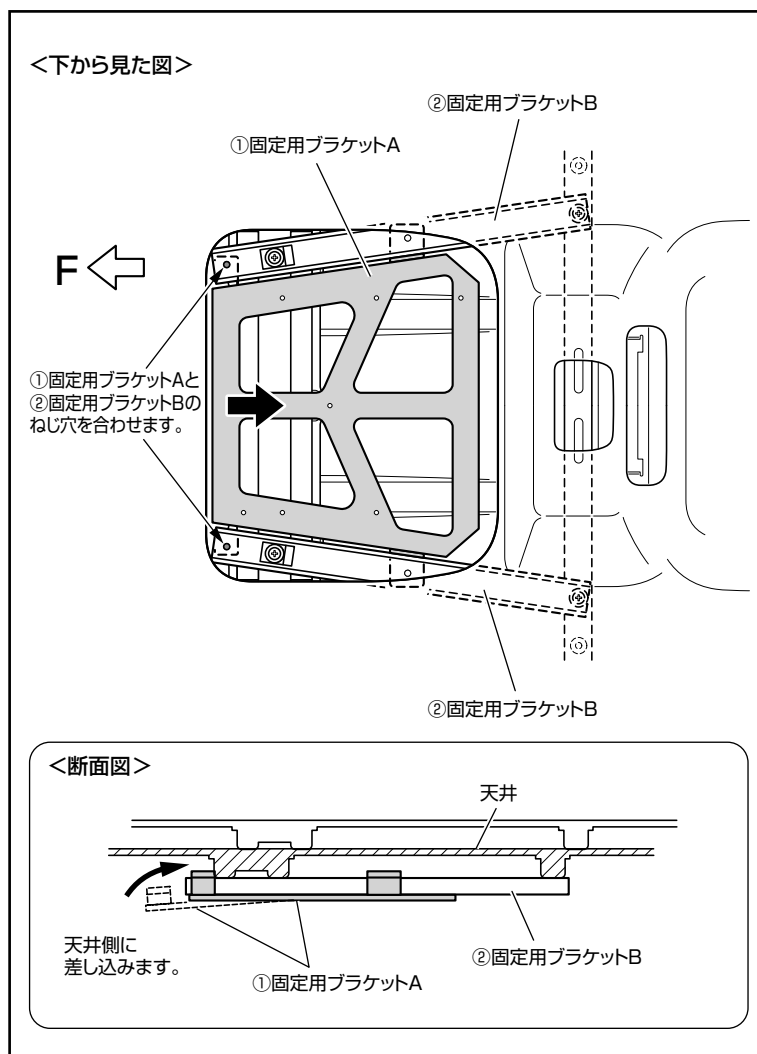
HDMIケーブル (KCU-610RV : 別売)



7. ①固定用ブラケットAを②固定用ブラケットBの前方にスライドさせます。



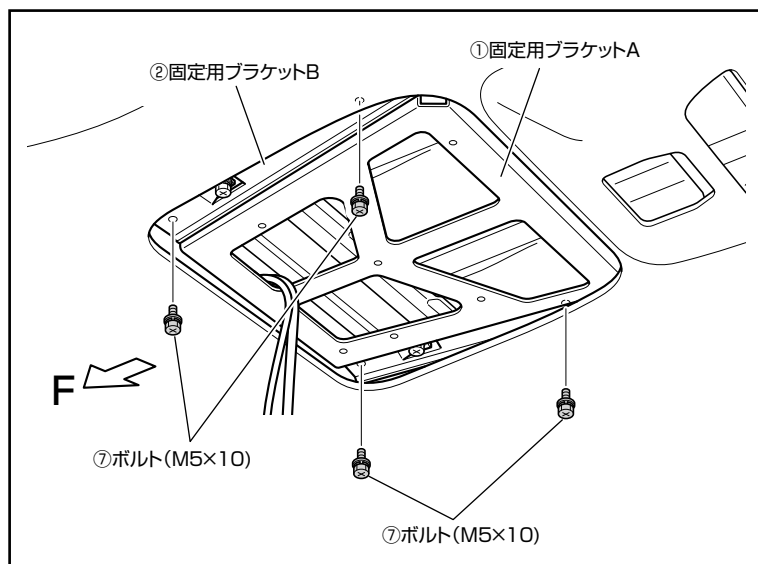
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。



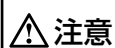
8. ①固定用ブラケットAを後方へスライドさせて、②固定用ブラケットBの天井側に差し込みます。



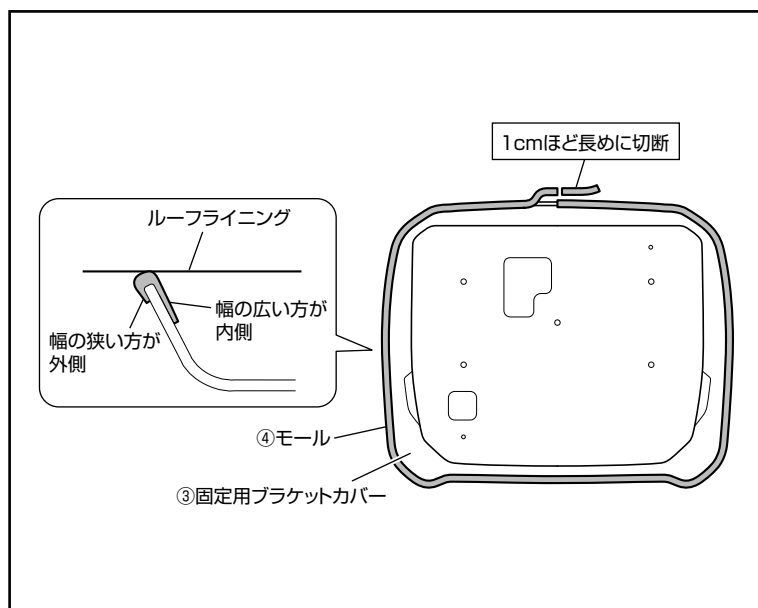
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。



9. ①固定用ブラケットAを②固定用ブラケットBに⑦ボルト (M5×10) (4本) で固定します。



注意 ①固定用ブラケットAと②固定用ブラケットBのねじ穴を合わせてください。



■モールドの取り付け

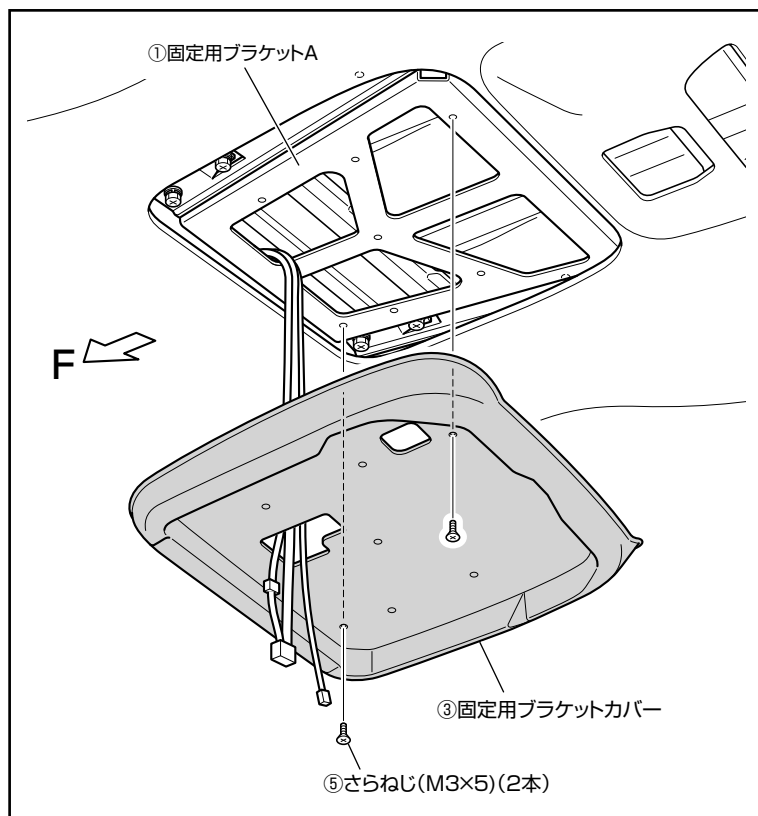
1. ③固定用ブラケットカバーに④モールドをはめ込みます。



- 内装に直接触れる部分にはセロテープは貼らないでください。セロテープの糊が内装に移る事があります。
- 曲がっているところは④モールドの裏側部分にカッターナイフ (ハサミ) で切り込みを入れ、モールドを③固定用ブラケットカバーの形状になじませてセロテープで固定します。



Memo 1cmほど長めに切断して全体に馴染ませるとキレイにできます。

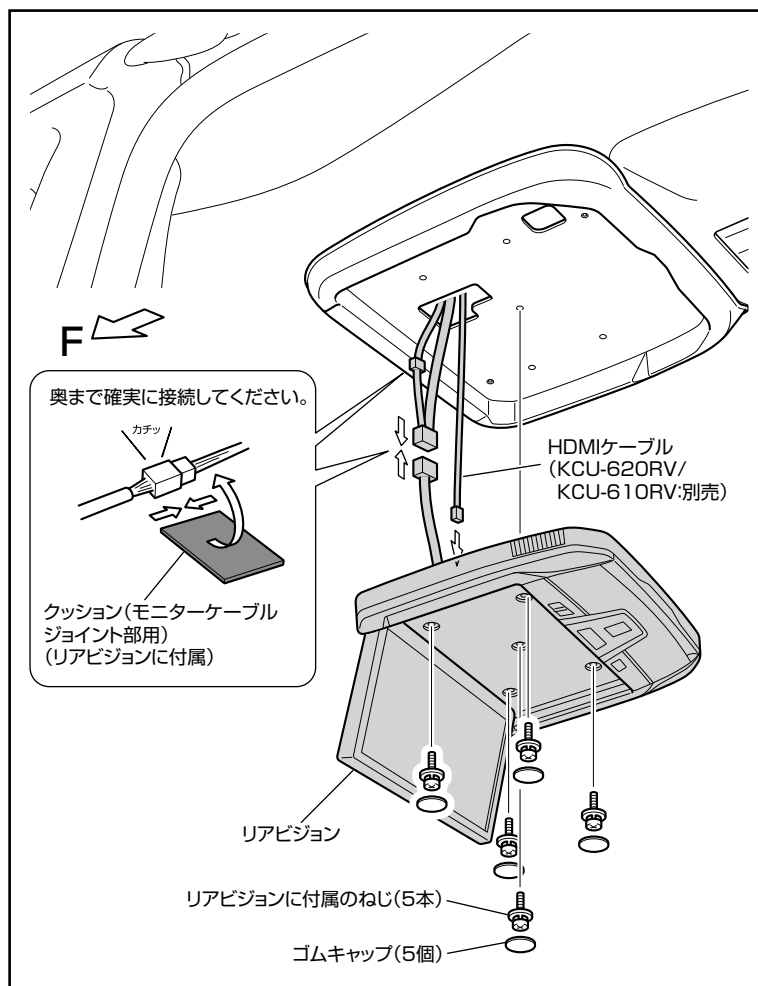


■リアビジョンの取り付け

- リアビジョンのケーブルを③固定用ブラケットカバーの図の位置に通します。
- ③固定用ブラケットカバーを①固定用ブラケットAに⑤さらねじ (M3×5) (2本) で固定します。



- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ねじの締めすぎに注意してください。



3. モニターケーブルをリアビジョンに接続します。



HDMIケーブル (KCU-620RV/KCU-610RV: 別売) はリアビジョン付属の取扱説明書を参照して接続してください。

4. ケーブルの接続部にクッション (リアビジョンに付属) を巻いて保護します。

5. リアビジョンを①固定用ブラケットAに固定します。

6. ねじを締める順番は下図を参照してください。



●電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
●ねじの締めすぎに注意してください。

ねじの締め付け順

番号順に締め付けてください。



■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。



ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

(令和4年11月現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。

TEL: 03-6704-4926、または03-6747-4221

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 045-522-8700

<LINEでのお問い合わせ>

「友だち追加」から友だち追加できます。
※LINEアカウントをお持ちでない場合には、LINE会員登録が必要になります。



- 電話受付時間 (土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く)
月曜～金曜 9:30～17:30
- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

●アルパインカスタマーズサービス (株) 東日本サービスセンター

担当エリア	北海道/青森/岩手/秋田/山形/宮城/福島/栃木/茨城/群馬/東京/神奈川/埼玉/千葉/新潟/長野/山梨
営業時間	048-664-9711 受付時間: 月～金曜日 9:30～17:30 (日曜・祝日・弊社休業日を除く)
所在地	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2

●アルパインカスタマーズサービス (株) 西日本サービスセンター

担当エリア	静岡/愛知/岐阜/三重/福井/富山/石川/滋賀/京都/大阪/和歌山/奈良/兵庫/岡山/島根/鳥取/広島/山口/香川/愛媛/徳島/高知/福岡/佐賀/大分/熊本/長崎/宮崎/鹿児島/沖縄
営業時間	06-6386-4130 受付時間: 月～金曜日 9:30～17:30 (日曜・祝日・弊社休業日を除く)
所在地	〒564-0044 大阪府吹田市南金田1-5-7